



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。  
あなたはどんな空間を感じますか……

●葉祥明さんの故郷に熊本に咲く花を描いています。



・この花を何という花でしょう

・熊本を舞台に描いたこの作品は  
絵本のワンシーンです。  
何という絵本でしょうか。

・あなたの故郷に咲く、好きな花は  
なんでしょうか。

●本作は赤ちゃんを亡くしたお母さんに伝えたい、  
ひかりの世界の子どもたちの思いを描いた詩画集  
『ありがとう愛を』のワンシーンです。

・この作品に添えられた詩はなんでしょうか。



\* 「人生には時として、自分の理解を超えた重大な出来事が起こります。（あとがき抜粋）葉祥明」  
深い問題を描いた作品ですが、温かく柔らかい光に包まれています。  
これは親子の“いのちの輝き”を表現しています。

●この作品は『犬と小鳥の手紙』という作品です。



・この作品は“ふみの日”の切手のために描きおろした作品です。  
何年に描かれた作品でしょうか。

・誰か、最初に思い浮かんだ人に手紙を書いてみましょう。  
(例えば、美術館に行ったことを手紙で、お知らせしてみよう。)

\* “ふみの日”とは、日本の郵政省が制定した7月23日の記念日です。毎月23日の「ふみの日」。文月（旧暦）である7月23日の「ふみの日」には、「ふみの日にちなむ郵便切手」が発行されます。

\*葉祥明さんは、様々な題材の絵本を描いています。しかし、どの作品にも「愛」や「優しさ」「自分らしさ」を大切にしたいというメッセージを 読み取る事ができます。

美術館で本物の作品を観て、その世界感を感じてください。